健康案内

検診

前立腺がん検診

対町田市民で2008年4月1日～2009年3月31日の間に、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳になる男性の方
受診期間6月1日～2009年3月31日の間に、1回受診できます。
場市内の指定医療機関
内PSA検査（前立腺特異抗原）…前立腺の異常を感知する腫瘍マーカーです。採血によって検査します。
費1000円（高齢受給者証をお持ちの方、市民税非課税世帯・生活保護受給世帯の方などは無料）
受診方法成人健康診査を受けるときに、医療機関に申し出て下さい。対象年齢の方で、成人健康診査時に受けられなかった場合、または会社の健診で受ける機会がない方の場合も、随時受けられます。
※現在、前立腺について治療中の方の受診は、ご遠慮下さい。
問健康課☎725・5178

成人歯科健康診査

対町田市民で健診日に30～65歳の方（年度内に1回受けられます）
内問診、虫歯・歯周疾患の診査、歯列咬合・粘膜・顎関節症・口腔清掃状態のチェック、予防指導
費400円（市民税非課税世帯・生活保護受給世帯の方などは無料）
申協力歯科医院に直接お申し込み下さい。
※健康手帳をお持ちの方はご持参下さい。

問健康課☎725・5178

子宮がん（頸部）検診

町田市医師会の協力で実施するものです。
対町田市民で勤務先等で検診の機会のない、20歳以上の女性の方
受診期間2008年4月～2009年3月31日（年度内1回）
場町田市医師会加入の実施医療機関（医療機関のご案内は町田市コールセンター☎724・5656にお問い合わせ下さい。なお、医療機関一覧は町田市ホームページからもご覧になれます）
※町田市民病院は、一次検診の実施機関ではありません。
検診内容問診、視診、内診、検体採取検査（頸部）
※子宮筋腫等で子宮手術を受けた方は、細胞が採取できない場合があります。事前に医師と相談のうえ、検診を受けて下さい。
受診方法健康手帳（お持ちでない方には医療機関で交付）、保険証等をお持ちになり、医療機関の一般診療時間内に受診して下さい。
※健康課に申し込む必要はありません。
※検診日時が決められている医療機関がありますので、ご注意下さい。
結果通知受診した医療機関で結果説明をしますので、直接聞きに行って下さい。
費1000円（後期高齢者医療被保険者証・高齢受給者証をお持ちの方、市民税非課税世帯・生活保護受給世帯の方などは無料）
問健康課☎725・5178

妊婦歯科健康診査

対妊娠16週～27週の初妊婦
※27週を超えた方は健康課に直接お問い合わせ下さい。
日3月3日（火）午後1時～2時10分受付（所要時間約1時間）
場健康福祉会館
内オリエンテーション、歯科健康診査・歯科相談、正しい歯のみがき方
定15人（申し込み順）
申電話で町田市コールセンター（☎724・5656）へ。
問健康課☎725・5414

健康メモ

（町田市医師会）

Hib（ヒブ）ワクチンが日本にやっと来た！

経済発展では上位に位置する日本ですが、予防接種に関しては発展途上国にも劣るのが現状です。Hib（ヒブ、インフルエンザ菌b型）は、毎年、冬に大騒ぎになるインフルエンザウイルスとは異なるインフルエンザ菌という細菌です。

ヒブは子どもの鼻の奥やノドにすんでいて、鼻咽頭炎・中耳炎などをよく起こしますが、時には髄膜炎、喉頭蓋炎など恐ろしい病気になることもあります。髄膜炎の3分の2はヒブによるもので、わが国では毎年5歳以下の子供たち約600人がかかっています。このうち、半数以上が1歳以下に集中し、600人の15～20％に後遺症（難聴・けいれん・発達の遅れなど）が残り、5％が死亡すると言われています。また、喉頭蓋炎は髄膜炎より稀（まれ）ですが、数時間で窒息することもあると言われています。けいれんが30分以上止まらず受診した8か月の赤ちゃんを研修医の時、経験しましたが、インフルエンザ菌髄膜炎でした。後遺症として発達の遅れが残ってしまい怖い病気であると実感しました。

約20年前からヒブ・ワクチンは欧米を中心として導入され、1998年にはWHOが乳児への「定期接種」を推奨するという声明を出しました。2006年には世界120か国で導入されているにもかかわらず、わが国では2008年12月にやっと発売されたという何とも情けない話です。

ヒブ・ワクチンは、ヒブによる重症感染症をほぼ100％予防できるため、このワクチンが導入されている国ではインフルエンザ菌髄膜炎は過去の病気となっています。日本で2008年12月に発売された『アクトヒブ』はフランスからの輸入品のため、しばらくは供給量に制限がありますが、特に、1歳未満のお子さんには三種混合ワクチンとの早期同時接種をお勧めします。現在、「任意接種」のため1回7～8000円ぐらいの自己負担があります。接種回数・時期・金額については、かかりつけの『小児科医』にご相談下さい。なお、町田市医師会では「定期接種」による『公費負担』を町田市に要望中です。

健康づくり

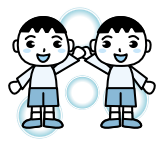
生活習慣病予防栄養講習会

対市内在住の方
日3月16日（月）午前9時50分～正午
場健康福祉会館
定糖尿病予防コース＝15人、動脈硬化予防コース＝35人（申し込み順）

※申し込み時にご希望のコースを申し出て下さい。
申2月12日～3月5日に電話で町田市コールセンター（☎724・5656）へ。
問健康課☎725・5178

そらまめの会（双子の会）

双子・三つ子を育てている方、これから出産予定の方（または家族の方）が集まって楽しくおしゃべりをする場です。
直接会場へおいで下さい。
日3月2日（月）午前10時～11時30分
場健康福祉会館2階
内保護者同士の交流、情報交換、手遊びなど
持ち物母子手帳



問健康課☎725・5422

お知らせ

募集

国際版画美術館ボランティア美術館コンシェルジュ（案内人）

対①美術館の活動に関心がある18歳以上の方で、活動前の研修に出席できる方②メールアドレスまたはFAXをお持ちの方③体力に自信があり、来館者と接して積極的に話ができる方＝10～20人
日4月11日（土）～6月14日（日）の土・日曜日、祝・休日10日程度（1日4時間程度）
申募集チラシ裏面の応募用紙（同館及び市役所本庁舎市民相談室に有）に記入し、2月25日までに直接または郵送、FAXで同館へ。
問同館☎726・2771

ひなた村臨時職員

対子どもが好きな方＝若干名
勤務期間4月1日～5月31日
勤務時間午前8時30分～午後5時
勤務場所健康福祉会館分館内
勤務内容小学生の総合体験学習の補助（住居作り等の縄文体験）及び各種ひなた村事業の補助
選考書類審査のうえ面接
申履歴書を郵送で2月22日まで（必着）に、ひなた村（〒194－0032、本町田2863、☎722・5736）へ。
※履歴書は返却しません。

介護保険事務スタッフ嘱託職員

対パソコン操作（ワード・エクセル）が堪能な方＝3人
勤務期間4月1日～2010年3月31日
勤務日時月16日、午前8時30分～午後5時15分
勤務内容介護保険関係の事務及び窓口・電話対応
選考筆記試験、面接
申応募書類（高齢者福祉課に有）に履歴書を添えて、直接または郵送で2月25日まで（必着）に、高齢者福祉課（〒194－0013、原町田5－8－24、☎721・3110）へ。

公開している会議　傍聴のご案内

会議名	日　時	会　場	定　員	申し込み
町田市障がい福祉事業計画審議会	2月16日（月）午後1時から	健康福祉会館2階健康教育室		直接会場へおいで下さい。問障がい福祉課☎724・2147 FAX724・1191
第3回町田市高齢者虐待防止連絡協議会	2月17日（火）午後2時～3時30分	森野分庁舎2階第二会議室	5人（申し込み順）	2月16日までに電話で高齢者福祉課（☎724・2140）へ。
第39回町田市環境審議会	2月19日（木）午後6時30分～8時30分	森野分庁舎2階第三会議室	10人（申し込み順）	2月17日までに電話で環境保全課（☎724・2711）へ。
第9回町田市鶴川駅前公共施設建設調整会議	2月20日（金）午後7時から	鶴川市民センター第2会議室	10人程度（先着順）	直接会場へおいで下さい。問企画調整課☎724・2103
第5回町田市地域密着型サービス運営委員会	2月25日（水）午後6時30分～8時	健康福祉会館2階健康教育室	4人（申し込み順）	事前に電話で高齢者福祉課（☎721・3136）へ。